

報道関係各位

2020年9月8日
株式会社クロス・マーケティング

新型コロナウイルスのワクチンは「安全性が確認できたら利用したい」が1位 一方「副作用が心配なので使わない」も2割超

－新型コロナウイルスの検査・ワクチンに関する調査－

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「新型コロナウイルスの検査・ワクチンに関する調査」を実施しました。今回は、新型コロナウイルス関連検査の受診意向と、ワクチンの利用意向について分析しました。

◆自主調査リリースの続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20200908corona/>

■調査結果

✓【PCR検査】の受診意向は、「診察後に、医療保険を適用して受けたい」が4割強

性年代別にみると、男性60代（51.8%）のスコアが高くなっている。

検査全般において、「自費でも受けたい」と考えている人は少ない傾向。ただその中でも、20代男性はPCR検査・抗原検査・抗体検査の全ての項目で「自費でも受けたい」が他年代に比べて高い。〈図1〉

✓【新型コロナウイルスのワクチン】の利用意向は、「安全性が確認できたら利用したい」が1位

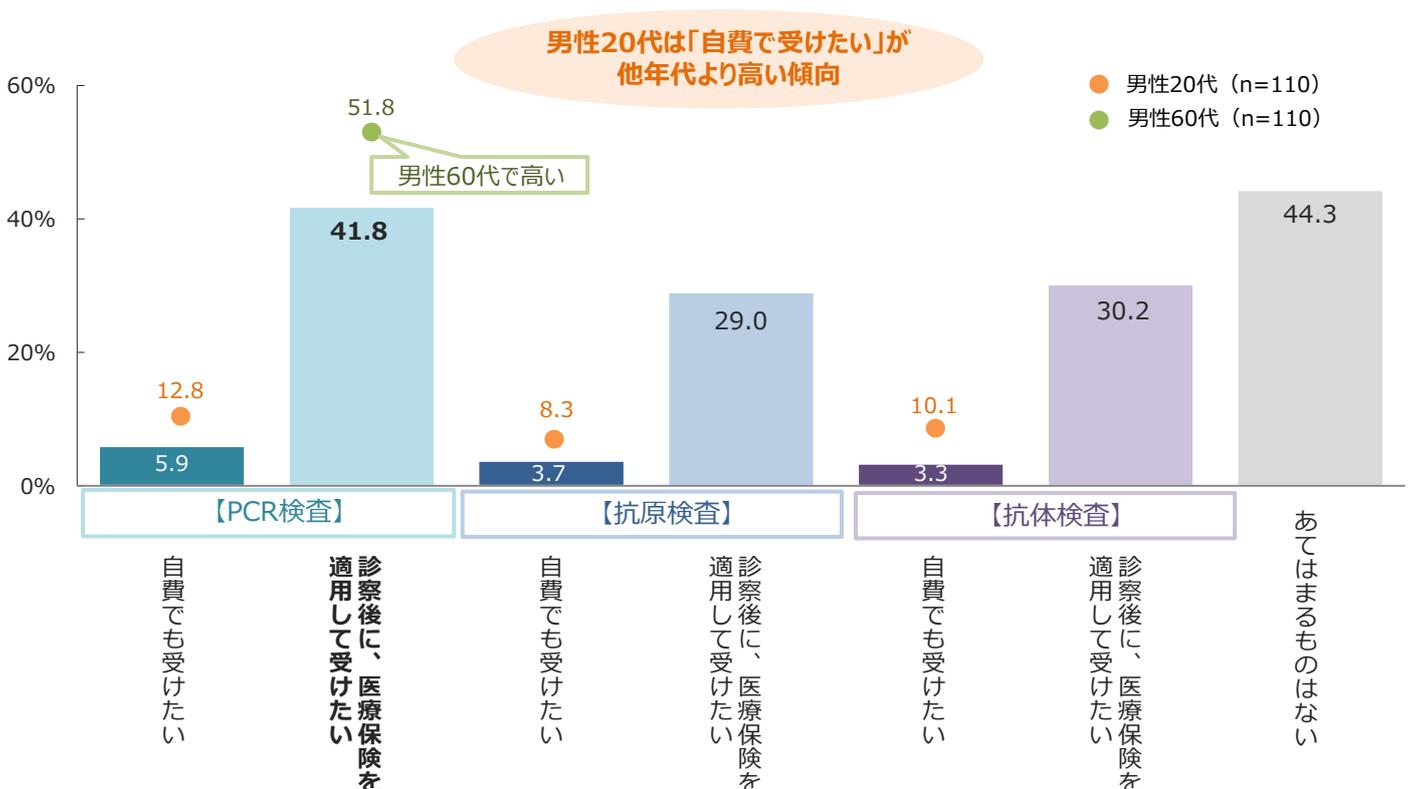
全体で見ると「使えるようになって、様子を見て安全性が確認できたら使ってみたい」のスコアが65.5%と最も高く、

「使えるようになって、副作用が心配なので使わないと思う」も2割を超える結果に。

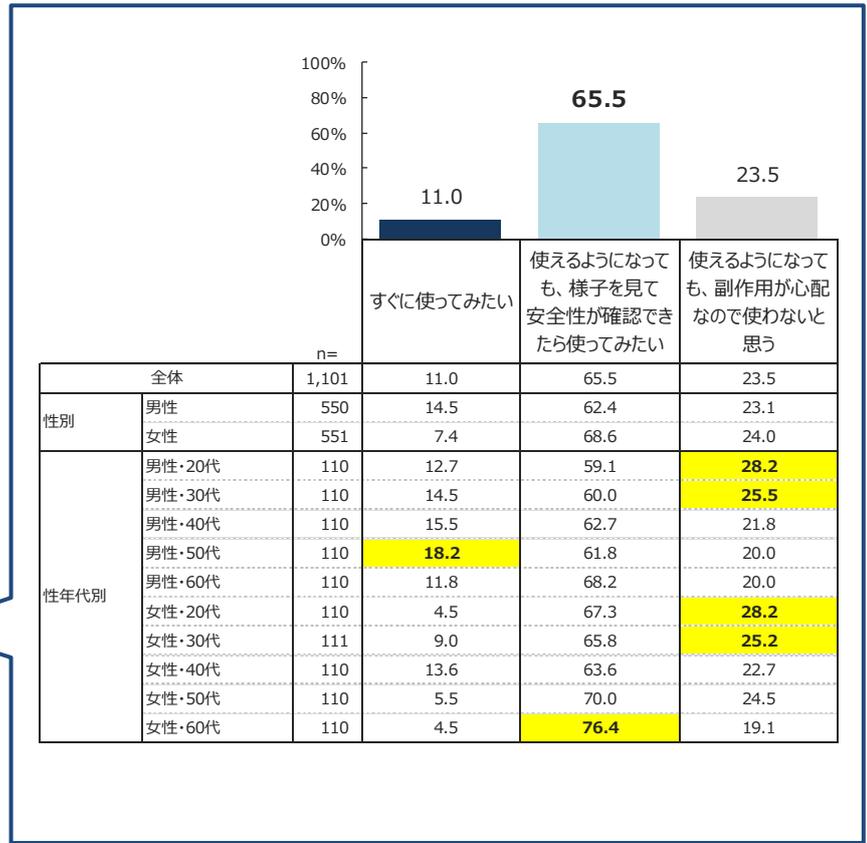
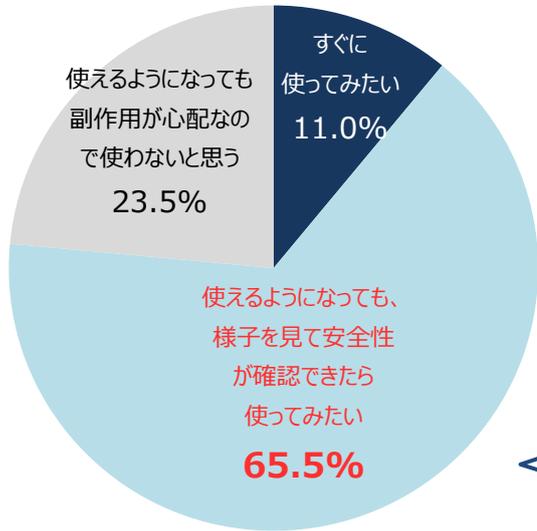
性別で見ると、「すぐに使ってみたい」は女性に比べて男性の方が7.1ポイント高い。

性年代別で見ると、「すぐに使ってみたい」は男性50代、「使えるようになって、様子を見て安全性が確認出来たら使ってみたい」は女性60代、「使えるようになって、副作用が心配なので使わないと思う」は男女共に20、30代のスコアが高くなっている。〈図2〉

〈図1〉 受けてみたい新型コロナウイルスの検査種類（複数回答） 全体（n=1,101）



<図2> 新型コロナウイルスのワクチンの利用意向（単一回答） 全体（n=1,101）



■ 調査項目

- 属性設問
- 直近1週間の外出頻度
- 直近1週間で自分の「楽しみ」のために使った金額
- 昨今の状況下で「してもいい」と思うこと
- 受けてみたい新型コロナウイルスの検査種類
- 新型コロナウイルスのワクチンの利用意向

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20200908corona/>

■ 調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ（クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用）
 調査地域 : 全国47都道府県
 調査対象 : 20～69歳の男女
 調査期間 : 2020年9月4日（金）～5日（土）
 有効回答数 : 本調査1,101サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
 設立 : 2003年4月1日
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
 E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

「引用・転載時のクレジット表記のお願い」

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」